

警告

タンデムパラグライダーのスプレッダーバー

2008年7月末に、タンデムパラグライダーによるスパイラルダイブ中にスプレッダーバー（Tバー）のメイン接続部が破断するという事故が発生した。パイロットはレスキューパラシュートを開傘し、彼とその同乗者は怪我することなく木に引っかかった。スプレッダーバーは証明の無い製造者が不明のものであった。そのデザインと縫製技術からすると、90年代半ばに製造されたもののようである。



写真1

調査の結果、メインサポートテープが構造材料の強度不足により破断した。

DHVは以下の安全性勧告を発行する：

写真2および3から判断して、破断したものと同一のスプレッダーバーを使用しているパイロットは、このスプレッダーバーを、今後、絶対に使用してはならない。

Gmund, 2008年8月29日

Karl Slezak

DHV Safety Management



写真2

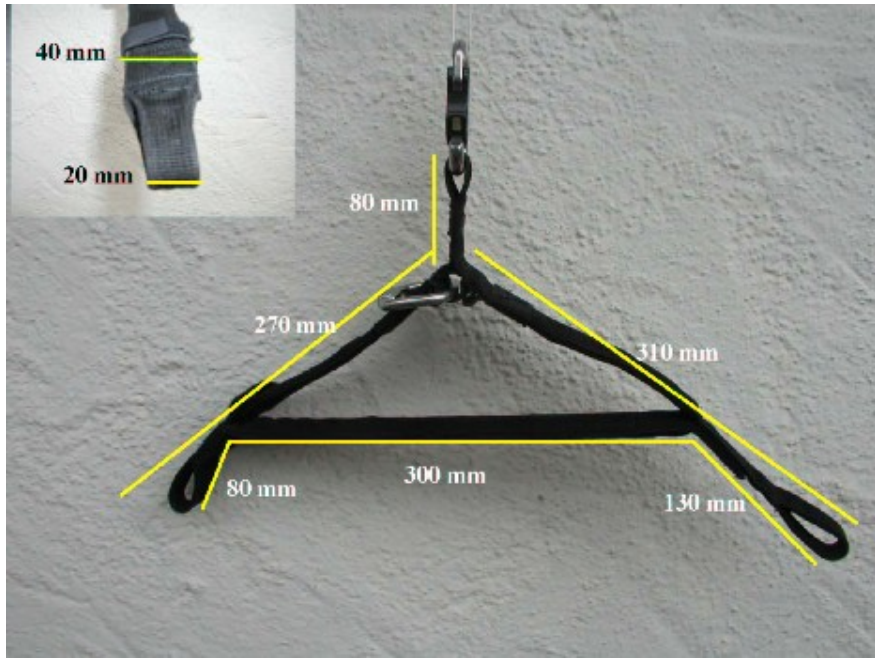


写真3